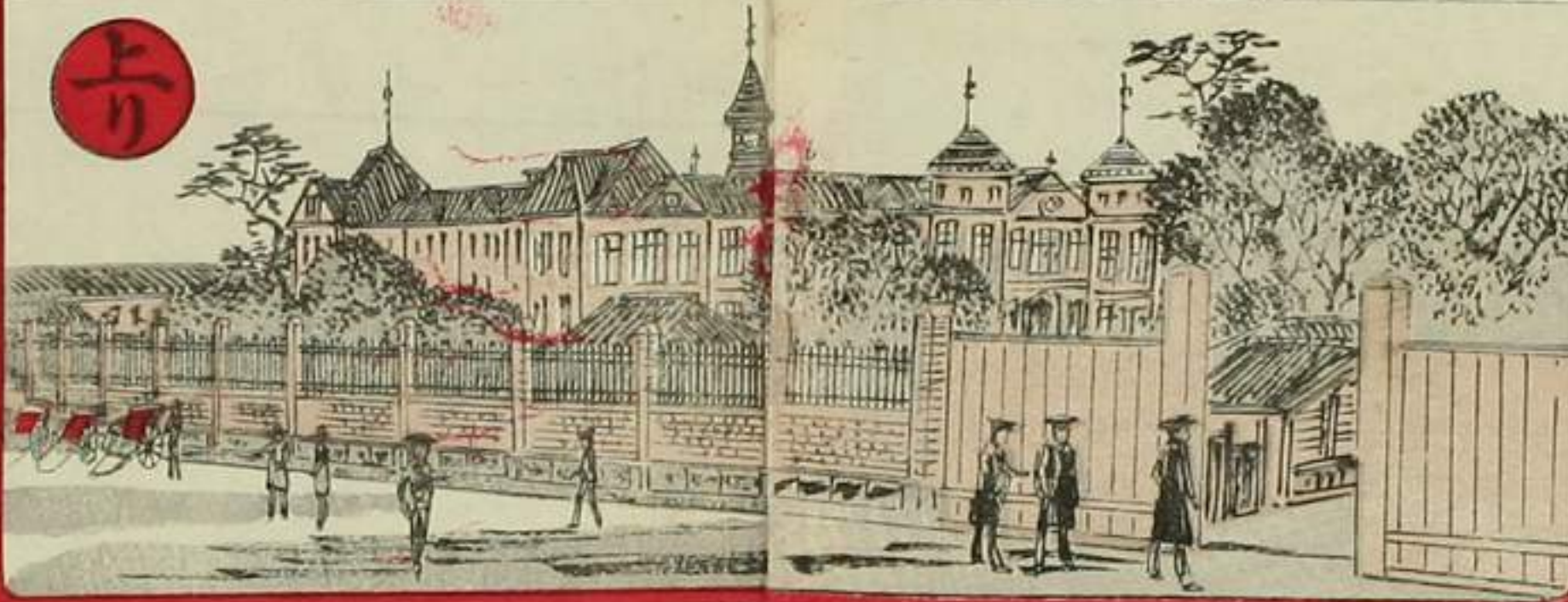


當世見立書生運命批評雙六



上

一 幸苦して發明
二 卒業論文で上り
三 優等生官費の洋行
四 気が弱くて放蕩
五 忘れぬ焼草
六 空理論説が實業

著述

一 草稿
二 小説家を氣取る
三 生意氣
四 志願して焼草
五 志願して焼草

洋行

一 土産の演説
二 學位を買って卒業
三 文明
四 大家となりて上り
五 無藝にも帰れが官吏
六 彼地で意外の發明

茶話會

一 三杯
二 上り
三 日曜
四 運動會
五 買ひ
六 下宿屋

官吏

一 二俸俸で洋行
二 三俸俸
三 實業
四 免が食って
五 零落
六 内職に夜も著述

壯士

一 虎化して猫と争ふ
二 飯舞好
三 茶話會
四 腕折て無心
五 勢揃して運動會

決闘

一 論の起る運動會
二 仲裁
三 店
四 遺恨の本
五 女生徒
六 林足
七 買ひ

焼草

一 食過る薬
二 飯に代へる
三 零落
四 五筋に買ひ
五 女生徒
六 食が著述

放蕩

一 一夜遊
二 朝寝
三 悔悟
四 禁足
五 實業
六 自業自得
七 零落
八 叩き起す
九 下宿屋

無心

一 為換
二 放蕩
三 行
四 親族
五 一文無
六 壯士

下宿屋

一 智三半雙六
二 追出され
三 三階で何やら著述
四 月琴習うて放蕩
五 卒業
六 三年通学

發明

一 名譽を得て
二 專賣特許
三 過分の
四 餘暇著述
五 産を頑く零落
六 脳片痛の薬

寝養

一 目錄貫て
二 放蕩
三 自出度
四 振舞に
五 卒業
六 吹聴に証人の官吏

實業

一 三相場
二 零落
三 公益起して上り
四 共進會
五 寝養

運動會

一 二草野
二 ビール店
三 競技に勝つ
四 洋服入用
五 心
六 勝負手
七 決闘

女生徒

一 二品行善く卒業
二 博士
三 見初る
四 意中の洋行
五 艶聞下禁足
六 元未生意氣

朝寝

一 二朝寝
二 洋行
三 四管春
四 下宿屋
五 胃
六 薬
七 朝寝

朝寝

一 四夢で見た女生徒
二 五香顔
三 六後れで獨り運動會

禁足

一 出た
二 出来ぬ
三 意気

零落

一 一勝負折て
二 命片繫
三 鏡面皮に
四 又た
五 無心

朝寝

一 二朝寝
二 朝寝
三 無心
四 放蕩
五 壯士

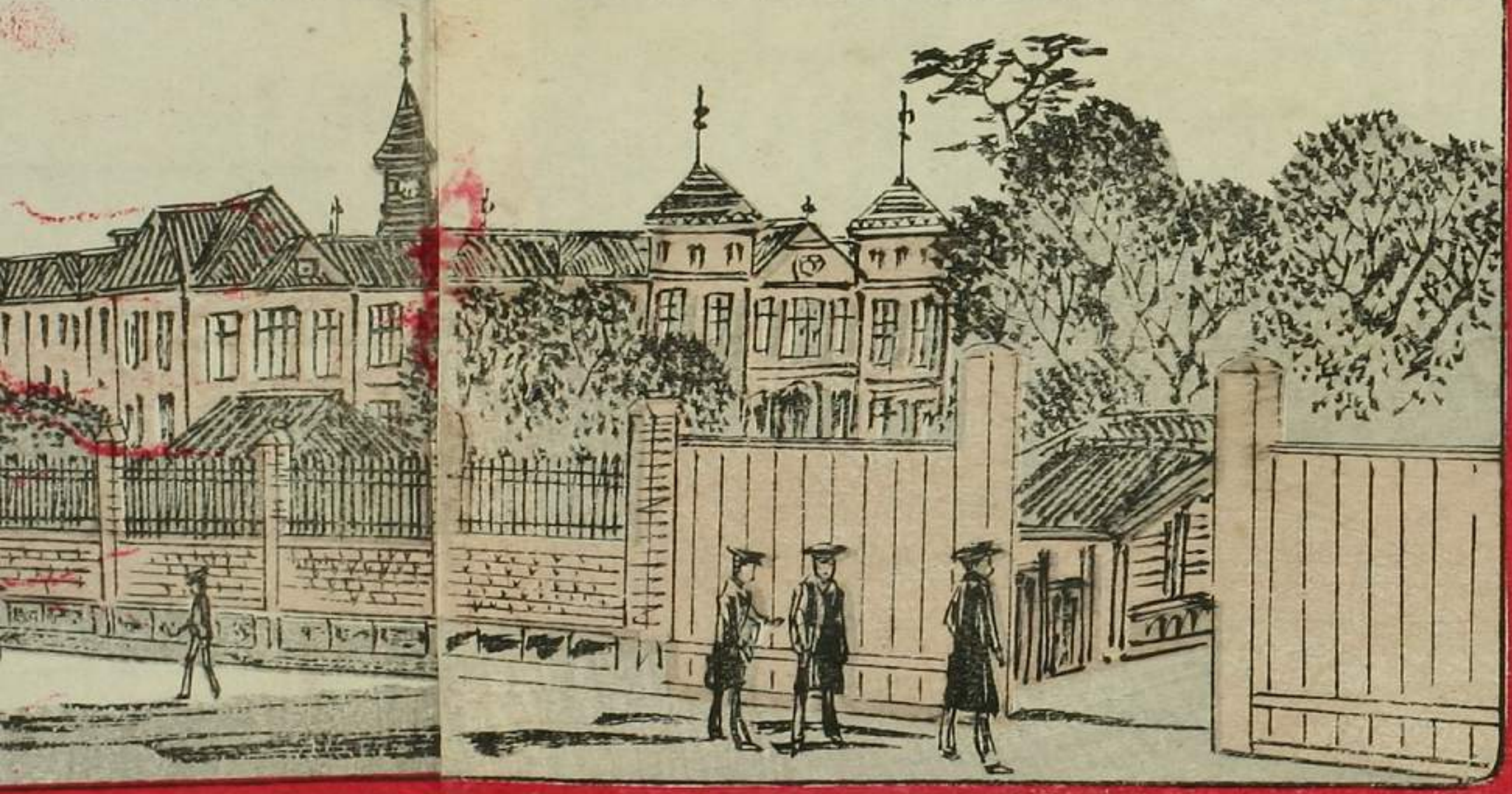
明治廿三年十月十日印刷
全 年 全 月 十 日 出 版

發行所 東京 中山道 張地館
印刷所 東京 中山道 張地館

中山道 張地館
中山道 張地館

少年文武二年生冊 中山道張地館

當世見立書生運命



洋行

- 一土産の演説
- 二學位を買て卒業
- 三文明
- 四大家となりて上り
- 五無藝でも歸りて官吏
- 六彼地で意外の發明

著述

- 一草稿
- 二小説家を氣取る
- 三小説家を氣取る
- 四小説家を氣取る
- 五怠屈して焼草

自慢
茶話會
生意氣

卒業

- 一辛苦して發明
- 二卒業論文で上り

演説

- 一喝采せられた發明
- 二妨害して禁足
- 三尻目して
- 四尻目して
- 五尻目して
- 六腹を立て

女生徒
決闘

官吏

- 一僥倖で唾の洋行
- 二辞職して
- 三實業
- 四免が食て
- 五髯を
- 六内職に夜も著述

零落

茶話會

- 一狂言
- 二上手い
- 三美
- 四何すの
- 五運動會
- 六ヤツも

買にあい
焼草
下宿屋

香水

- 一香水
- 二男自慢

生意氣

- 一生意氣

決闘

- 一論の起り運動會
- 二仲裁
- 三で
- 四遺恨の本
- 五叱られて
- 六疵を

女生徒
演説

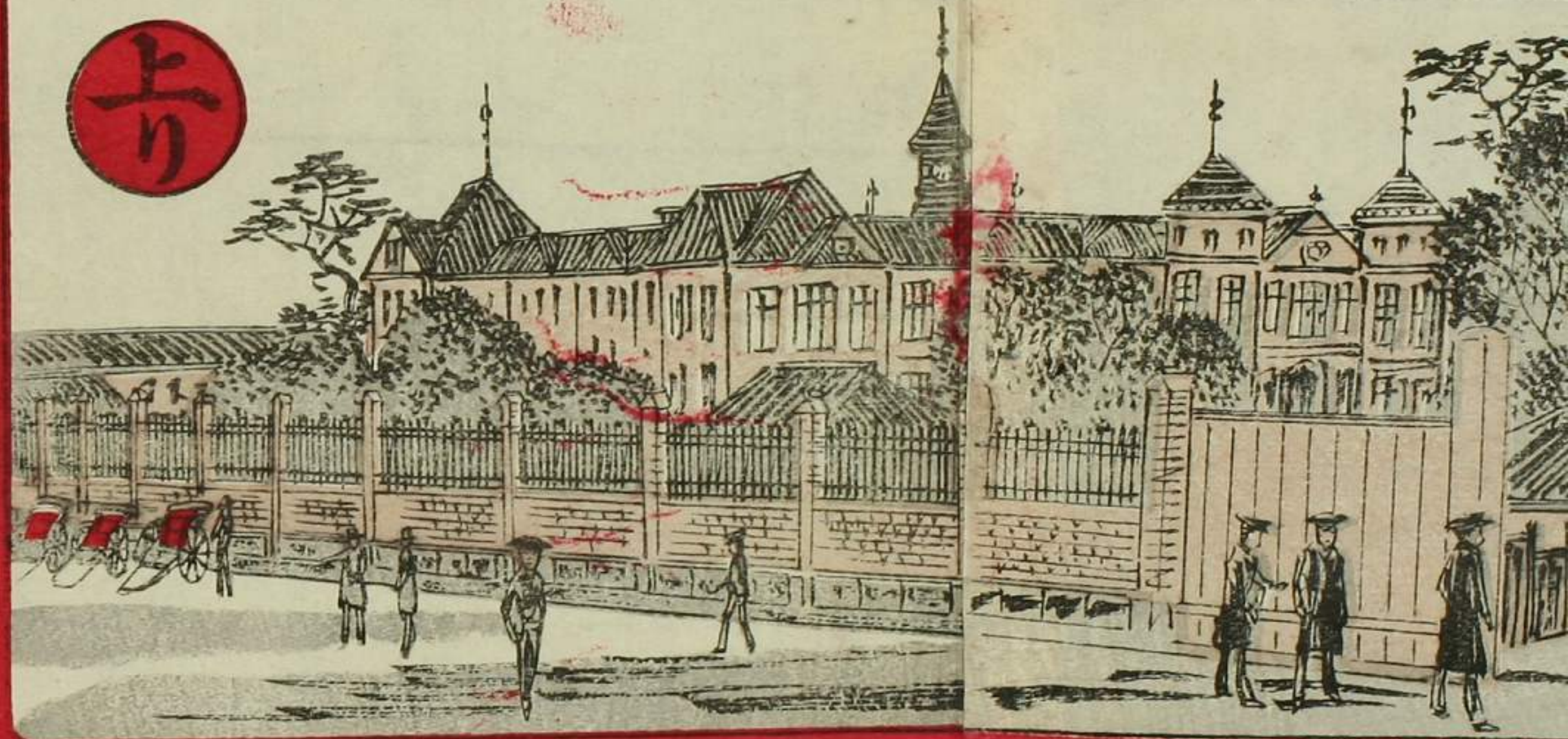
壮士

- 一虎化して猫とる
- 二舞好で
- 三茶話會
- 四口が決闘
- 五風捫りて無心

官吏

見立書生

運命批評雙六



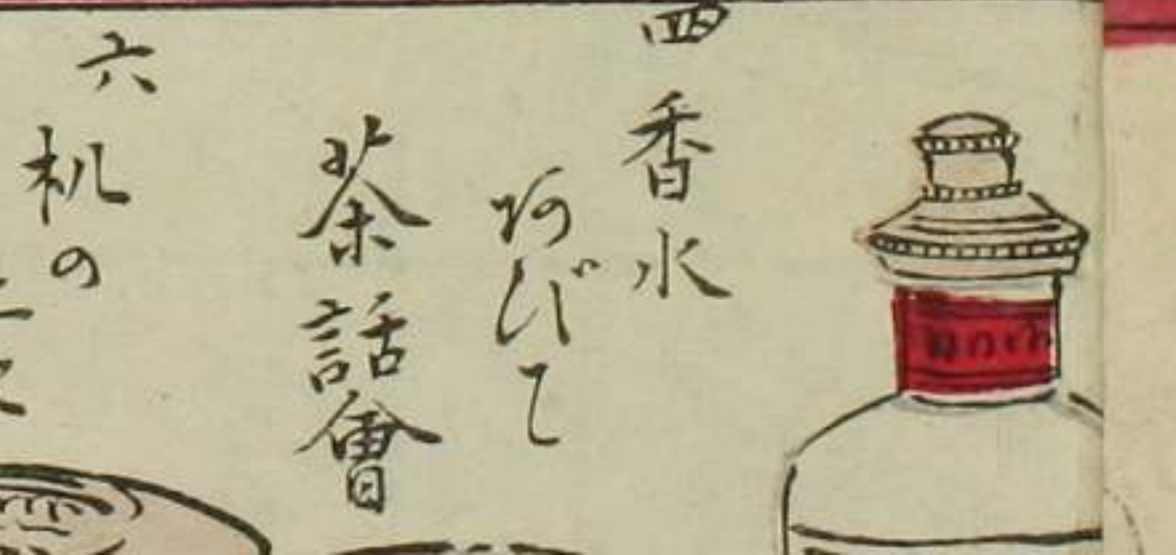
四尻目
六腹を立て
女生徒
決闘

卒業
一辛苦して發明
二卒業論文で上り



三優等で官費の洋行
四気がわるみて放蕩
五つらなれ忘れぬ焼芋
六空理成説が實業

生意氣
二男自慢



四香水
茶話會
六机の上
写真の
女生徒

發明
一名譽を得て上り
二專賣特許
三過分の
四餘暇を著述
五産を頑りて零落
六脳が痛くて
薬



褒美
一目録賞を
三目出度
四振舞に
六吹聴に証人の
官吏



實業
二實驗に發明
三相場にて零落
四公益起して上り
五共進會で
褒美



運動會
二草臥て
三競技に勝て
四洋服入用と
五でたらへ皆
六勝負争つて
無心
決闘



二酔狂
三別杯
四管奏
五胃が
六二日酔

女生
二品行
三博士
四三意中
五艶聞
六元来



發明
又で上り



禁足
た發明



香水
あびし

生意氣
二男自慢で演説



焼芋

一食過て薬
二飯に代へる
零落
五竈に買れりて
六食なれり著述
女生徒



朝寝
二悔悟す
禁足

放蕩
一夜遊



薬

一本復して又
四薬價と稱して
無心
五
六病氣を
茶話會
運動會



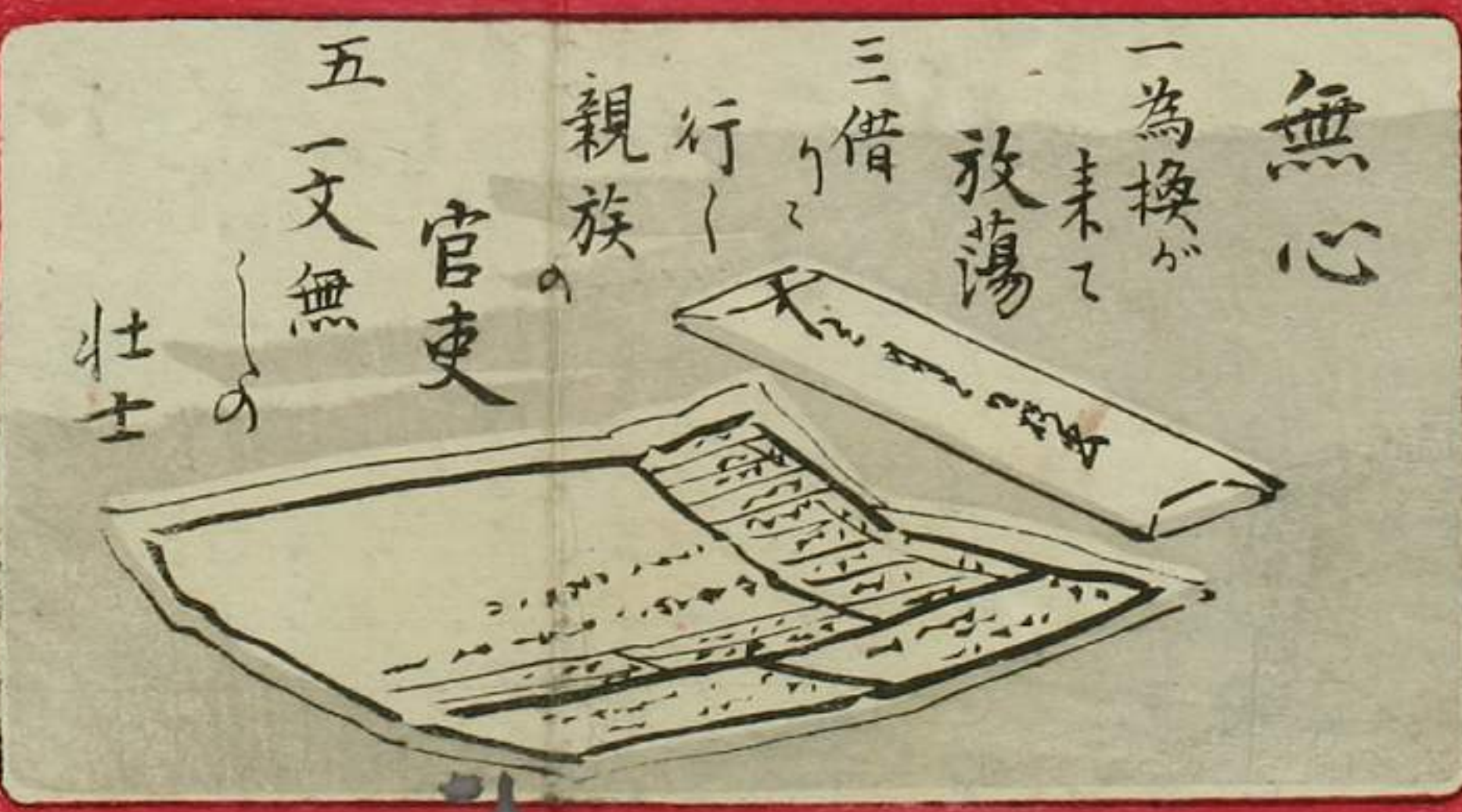
壮士

一虎化して猫と争ふ
二舞好で
茶話會
三口げり決闘
四風掬りて無心
五勢揃へて運動會



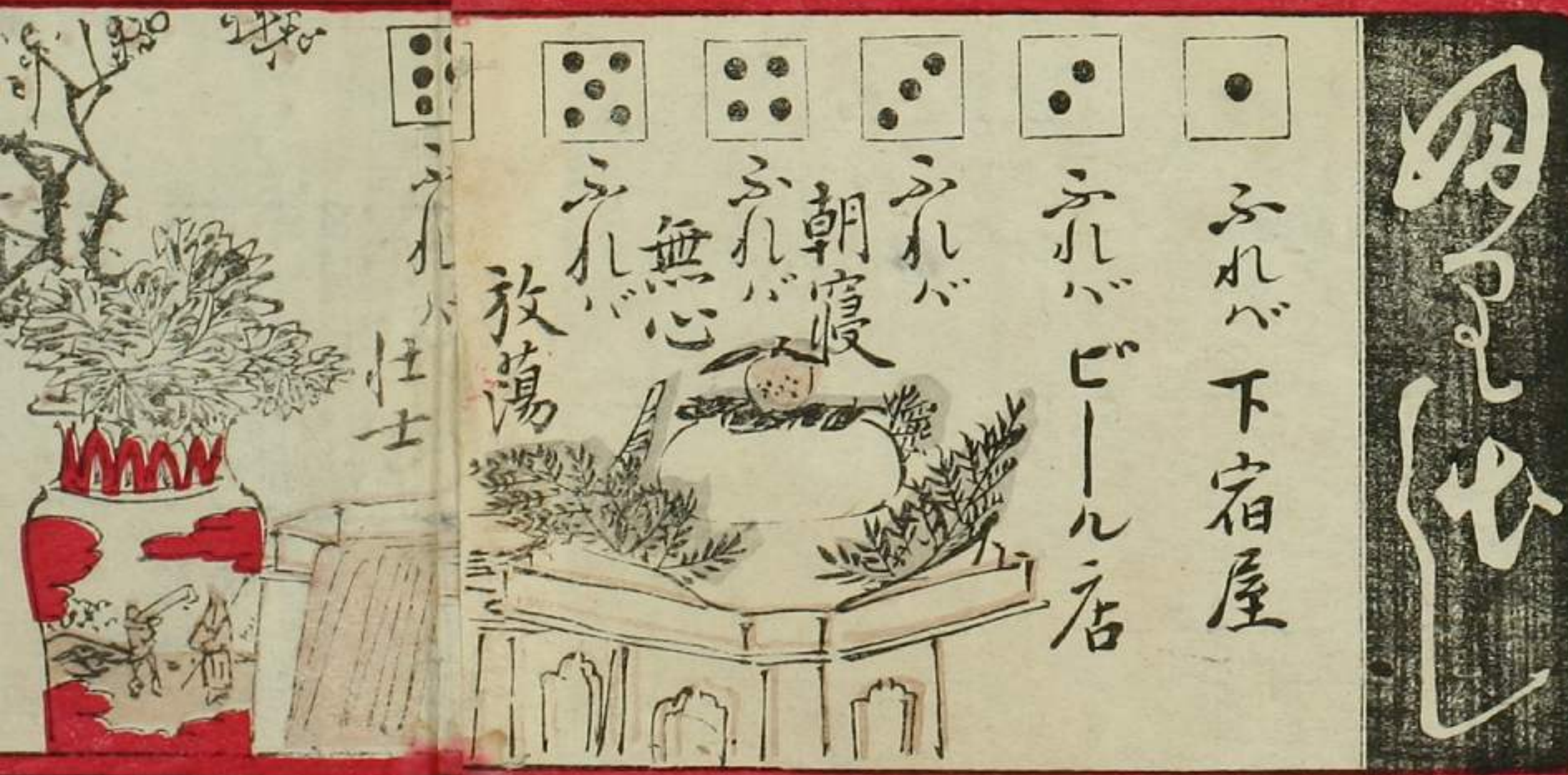
下宿屋

一紅白三竿鷲鷹丸
二追出されし
朝寝
壮士
三二階で何やら著述
四月琴習うて放蕩
六三年通うて
卒業



無心

一為換が
未て
放蕩
三借
行く
親族
官吏
五一文無
壮士



四つ出

ふれハ下宿屋
ふれハビール店
朝寝
無心
放蕩



發明
で上り



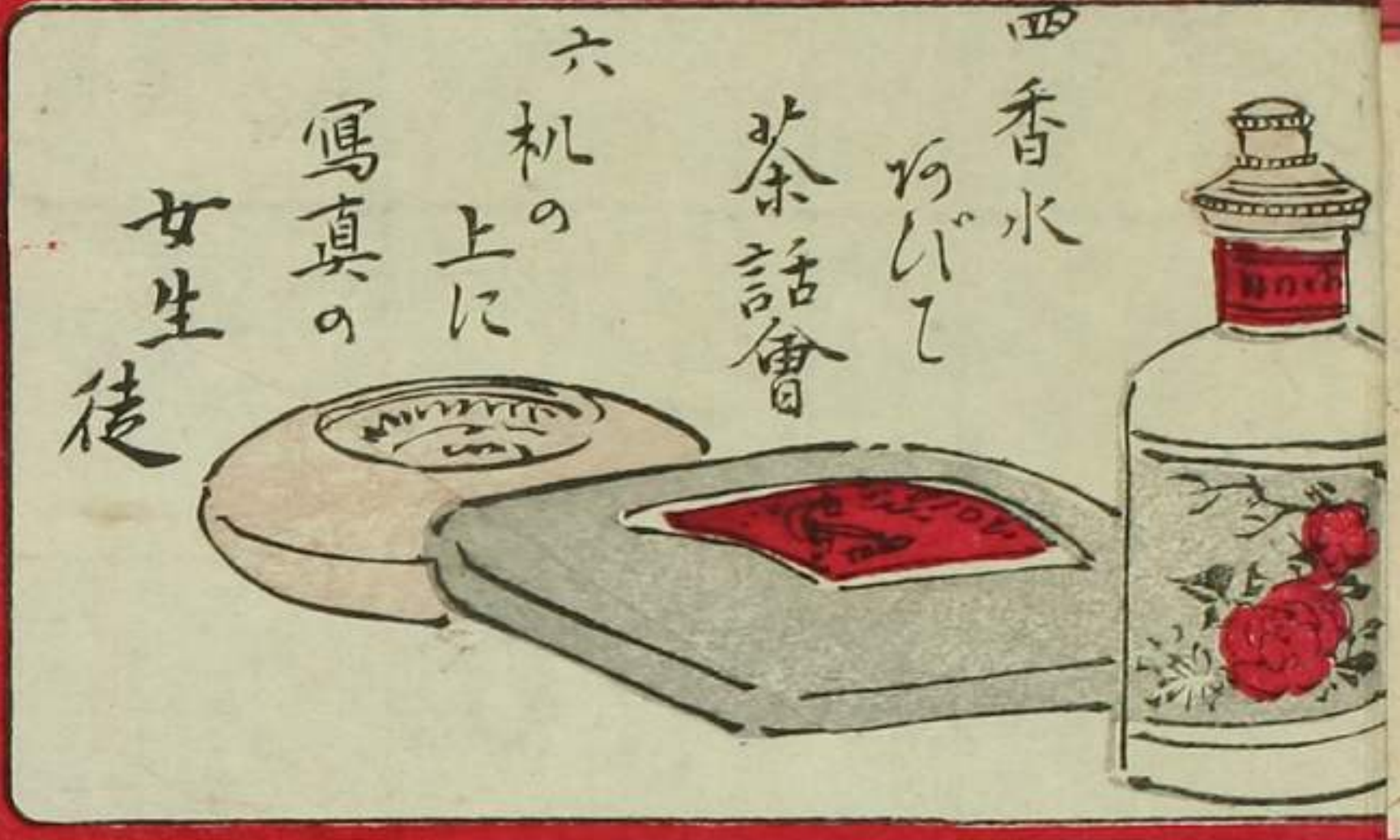
眞の洋行
し放蕩
忘れぬ焼芋
不實業



五竈に買れし
女生徒
六食なり著述

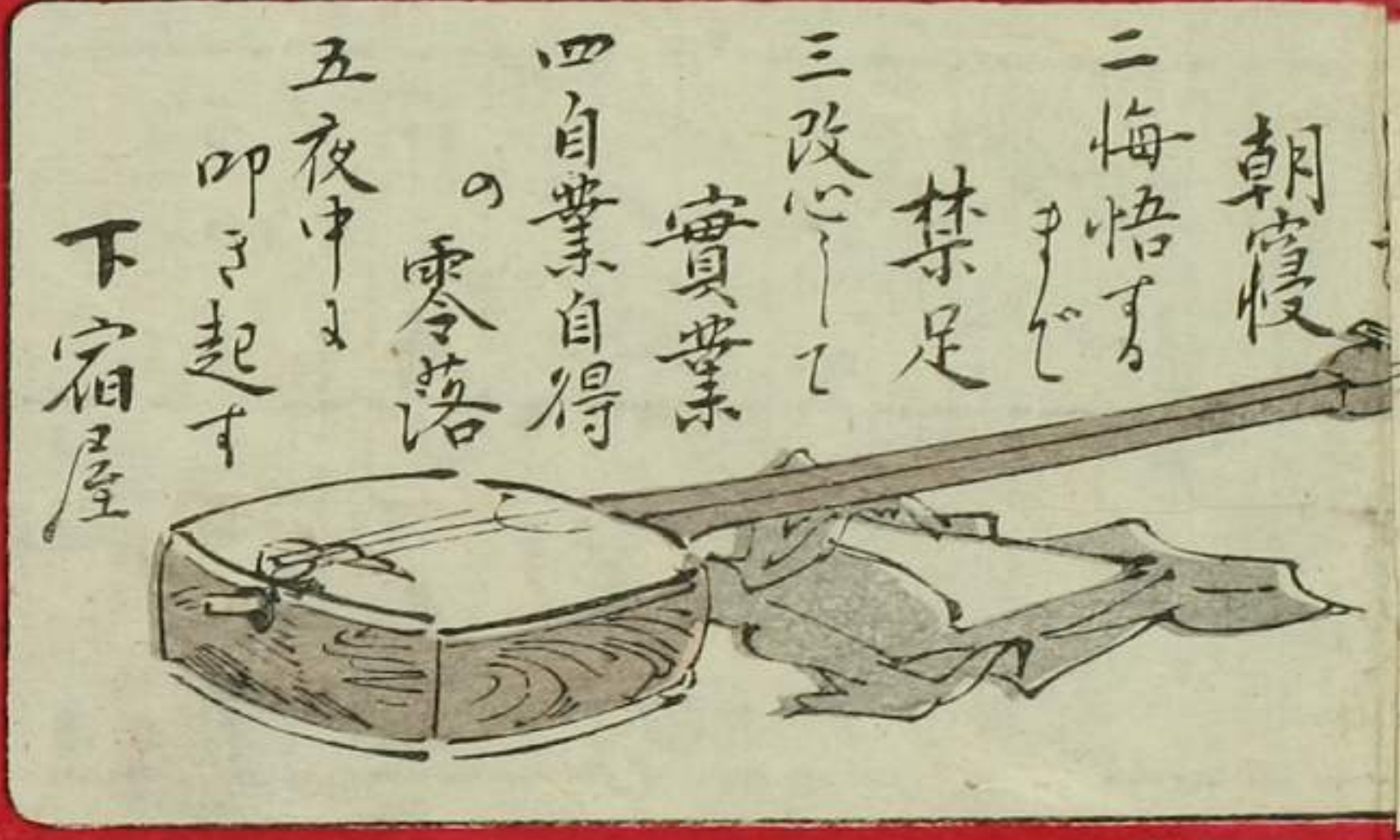


生意氣
二男自慢で演説



四香水
何びし
茶話會
六机の上
写真の
女生徒

放蕩
一夜遊



朝寢
二悔悟す
禁足
三改心して
實業
四自業自得
の零落
五夜中
叩き起す
下宿屋



朝寢
無心
放蕩

明治廿三年十二月十二日印刷
年公月十三日出版
發行兼 東京市神田區駿河
編輯人 芝園町八番地
印刷人 全中町四番地
發行所 全中町四番地
中山治次郎
芝園地玉舟
張弛館



ビール店
二酔狂で決闘
二別杯して
洋行
四管奏
下宿屋
五胃が
害して
薬
六二日
朝寢



朝寢
四夢で見た女生徒
五青い顔
薬
六後れて獨り
運動會



女生徒
一かやれで演説
二品行善て卒業
三博士
見初ら
上り
四急意中の洋行
五艶聞で禁足
六元来生意氣



零落
一腰を折て
官吏
二命が繫
焼芋
三鐵面皮に
又た
無心

少年文武第一集三冊
發行兼 中山治次郎
編輯人